

令和元年度東戸塚地区センター委員会議事録

○ 基本事項

- (1) 会議名 令和元年度 第1回東戸塚地区センター委員会
- (2) 日時 令和元年7月3日(水) 14時～16時
- (3) 場所 東戸塚地区センター 2階中会議室
- (4) 出席者 委員：12名
事務局：館長、副館長2名

○ 議事内容

会長より開会の挨拶、事務局より新委員の紹介ならびに会長の退任を報告。横浜市東戸塚地区センター委員会設置要綱 第6条に基づき、新会長の選出を行った。新会長より新任の挨拶をいただいたのち、以下の議事の進行がなされた。

議題1 平成30年度事業報告等について

事務局より、平成30年度の事業報告、自主事業報告、収支決算について、資料に基づき報告を行った。第3期指定管理の事業計画にトイレの洋式化、シャワートイレ化等を掲げており、利用者の方からのニーズも多く、平成30年度中に着手する必要がある施工したこと。便座数が多く、電源コンセントも新たに設置したため170万円程度の支出超過となったことを補足説明した。

<質疑応答>

質問：光熱水費の按分負担の件に関して、市の指導・対応が遅いのではないかと。

回答：戸塚区役所等と話し合いを重ねております。指定管理制度は各施設が最も効率的な運用をはかることが前提となっており、市・区役所もその点は十分認識していると思います。引き続き関係所管課等と協議し、第4期指定管理に間に合うよう今年中に調整を進めていきます。

質問：健康体操教室の時間枠を広げてはどうか。

回答：シニアの健康志向が高まっており注力したいのですが、時間枠を増やすと他の団体の活動に支障をきたすことも考えられるので、健康体操教室の新しいスタイルを検討しているところです。

質問：健康体操教室を含め、参加者を東戸塚地区優先にしてはどうか。他の地域の方のために運営するのは矛盾していないか。

回答：地区センターの運営は地区センター条例の規定に基づいて行われますが「その地域の住民の方を優先する」というルールはありません。当センターは交通の便が良いため、他区、他市からのご参加も多数あります。戸塚区役所には委員会で要望があったことをお伝えします。

質 問：健康体操教室は「これから運動をしたい人、新規の人」を優先にし、継続参加の方は抜けていただくべきではないか。継続参加者には他の講座等に移っていただく、あるいは3年で終了など規定が必要なのではないか。

回 答：現在、地域ケアプラザとも協議し、年齢が高い方対象の講座を検討しています。対応策についてはしばらくお時間をください。

議題2 令和元年度事業計画等について

事務局より、令和元年度の事業予算、自主事業計画について、資料に基づき説明を行った。事業予算に関し、開館30周年記念事業としてリボン！プロジェクト5、ロビーコンサート、奥寺康彦氏講演会「奥寺レクチャー」等をメインに進めていくこと。新規事業としてNPO法人フードバンク横浜と連携し、ひとり親家庭支援等にも取り組んでいくこと等を補足説明した。

<質疑応答>

質 問：収支予算書兼決算書に自主事業収入など0円のを計上する必要はないのではないか。

回 答：公益事業、収益事業といった事業に分かれているなど帳票が定められているため、このような表記になっています。字が小さいので次回A3版に拡大し見やすい資料にします。

質 問：稼働率算出にセンターまつり等の行事は含むのか。

回 答：団体利用実績から算出しておりますので、センターまつり等の行事は含まれません。なお今年度から中会議室A・Bの分割利用を中止し、中会議室一室としての利用になります。また体育室ステージ、グループ室の団体利用を可とし、二増一減で一部屋増えたので利用人数増加につなげていきたいと考えています。

議題3 東戸塚地区センター会館30周年記念事業について

事務局より「リボン！プロジェクト5」「ロビーコンサート」「奥寺レクチャー」について、資料に基づき説明を行った。「リボン！プロジェクト5」の災害救援ベンダーに関し、センター2階と体育室に各1台増設予定であることを補足説明した。

<質疑応答>

質 問：避難の際、毛布等の備蓄品はあるのか。

回 答：東戸塚地区センターは帰宅困難者の一時滞在施設に指定されていることから、水の缶詰等の備蓄はありますが数は少ないといえます。

そのため災害救援ベンダーでの補給を考えています。毛布はありませんが、アルミブランケットは備蓄しています。

議題4 体育室利用方法の変更について

事務局より、より公平で円滑に利用できることを目指した体育室利用方法の変更について説明した。団体利用者からの要望が多い「利用する人が卓球台やバドミントンコートを設置し、使用後に片付ける」ことや、利用者アンケート等の結果、バドミントン希望の声が多いことから、土・日祝の個人利用時間帯を卓球台5台とバドミントンコート2面とすること等を説明し、賛同をいただいた。

議題5 令和元年度地区センターまつりの開催について

事務局より、前年度同様10月26日（土）の1日のみの開催とする旨等を説明した。今年度の試みとして体育室内に食事・休息・物品販売エリアを設けるとともに、各町内会の模擬店の間にフードコートを設置することを説明した。

<質疑応答>

質 問：東戸塚地区の交通安全協会から交通整理のために毎年2名派遣していたが、今年は人員2名を出すのが厳しい。今後は各連合町内会から1名ずつ派遣し対応していただけないか。

回 答：地区センター側から各連合町内会原則1名の交通整理担当を派遣してくださるようご依頼文をお出ししますので、各会のご協力をお願いします。

質 問：模擬店は雨天中止の際の補填等がなく、準備金等もなく、次年度他の方をお願いすることが難しい。誰もが引き継げるような制度にしていきたい。

回 答：昨年度お話しした通り、イベント保険（損害保険）は掛け金が非常に高額で加入は不可能と考えています。会計上、準備金（前渡金）の計上はできないので、やはり各連合町内会でできる事をできる範囲でお願いするしかないと考えます。

質 問：模擬店が縮小傾向にあるが、地区センターとしてはそのことをどのように考えているのか。

回 答：まつりの模擬店は地域の活性化のために連合町内会が中心となって始めてくださったもので、無くなってもいいという考えはありません。実行可能な範囲で小規模的に進めていく等様々な形を検討する時期にきているのではないかと考えています。

以上の内容を全て承認いただき、地区センター委員会は16時に閉会した。